

ゆるやかな協働性の中で自律して学び続ける子ども

自分に合ったペースで

多様な人と学び合い

夢中で探究

鳴子台中ブロック めざす子どもの姿

笑顔らんまん なごやかに主体的に学ぼう

今年度の本園の努力点のテーマ 伝え合う喜びを味わう幼児の育成

3 歳児

面白そう！やってみたい！

- ・ したいことを見付け、思いをもって遊ぶ
- ・ 自分なりの言葉や行動で表そうとする

聞いてもらってうれしい！やりとりが楽しい！

- ・ 自分の言葉に反応してもらったり、話を聞いてもらったりして、うれしいと感じる
- ・ 簡単な言葉のやりとりを楽しむ

4 歳児

安心して思いを伝える

- ・ 思いやイメージが広がり、自然に思いを表わそうとする
- ・ 教師や友達に自分なりの言葉で伝え、分かってもらいうれしさを感じる

一緒に遊ぶの楽しい！

- ・ 友達の思いを聞きながら、思いを出し合って一緒に遊ぶことで、楽しくなることを感じる

5 歳児

言葉で伝えるの楽しい！

- ・ 教師に共感してもらいながら、言葉で伝える楽しさを感じる

思いやイメージを言葉で共有できるの楽しい！

- ・ 互いのしていることが伝わり、共通の思いをもって遊びを進める楽しさを感じる

友達と思いや考えを伝え合い、したいことを実現する充実感を味わう

- ・ 相手に分かるように伝えたり、友達と思いや考えを合わせたりして遊ぶ
- ・ 友達と考えを伝え合い、力を発揮して遊び、認め合ったり励まし合ったりする

伝え合う喜び
を味わう

夢中になって遊ぶ中で

- ・ 人と関わる力を育む
- ・ 主体性と豊かな感性を育む
- ・ 思考力、感性や表現する力を育む
- ・ 小学校での学習の基盤を培う
- ・ 社会性の基礎を培う

家庭・地域等と手を携えて

- ・ 情報の発信と共有
- ・ 幼保小の交流と接続
- ・ P T Aとの連携
- ・ 地域との連携
- ・ 幼児教育関係諸団体との連携

<ナゴヤ・スクール・イノベーション事業 第1期実践園>

- 園児が自由な発想で様々な遊びを創出することや自分の学びを振り返ることにつながる環境づくり
- 園児一人一人の思いや体験を記録し、子ども・保護者・教員が情報共有して子どもを育むコミュニケーションづくり

ICT 機器の活用を核とした個別最適化された学びの実現